

令和5年度（第5回）
社会教育委員会議 議事資料

目 次

協議事項

(1) 読書活動の推進について

- 図書館の概要及び事業（令和4年度）…………… P. 1
- 関係各所と連携したサービスの実施について…………… P. 6
- 加古川市電子図書館について…………… P. 7
- 加古川市子どもの読書活動推進計画について…………… P. 8
- 電子図書館における読み放題電子書籍(児童書)の利用提供について…………… P. 10
- 国立国会図書館「図書館向けデジタル化資料送信サービス」の提供について…………… P. 13

報告事項

- (1) 兵庫県社会教育研究大会（11/29）の参加報告について…………… P. 15

図書館の概要及び事業（令和4年度）

令和5年6月作成

1 概要

図書館名	加古川市立中央図書館	図書館名	加古川市立加古川図書館
------	------------	------	-------------

開館年月日	昭和60年11月3日 平成18年4月1日中央図書館に名称変更	開館年月日	昭和46年4月1日 令和3年10月1日(移転開館)
専有面積	2,419㎡	専有面積	2,366㎡
年間開館日数	324日	年間開館日数	338日
職員数	30人(再任用・会計年度任用職員等含む)	職員数	19人
蔵書冊数	333,783冊	蔵書冊数	142,954冊
年間図書受入冊数	9,577冊	年間図書受入冊数	6,807冊
うち購入	7,934冊	うち購入	5,892冊
予約件数	72,354件	予約件数	95,807件
レファレンス件数	1,696件	レファレンス件数	592件
相互貸借件数	借受318/件/貸出495件	相互貸借件数	借受337件/貸出95件

数値は令和4年度実績。但し、職員数、蔵書冊数は令和5年4月1日現在。

2 利用状況

図書館名	区分	R 4年度	R 3年度	R 2年度	R 元年度
中央図書館	一般	312,055	349,954	287,790	351,673
	児童	122,411	137,749	98,797	125,221
	計	434,466	487,703	386,587	476,894
(新) 加古川図書館	一般	266,479	133,990	-	-
	児童	145,367	74,231	-	-
	計	411,846	208,221	-	-
(旧) 加古川図書館	一般	-	49,142	168,835	210,309
	児童	-	21,910	76,846	109,290
	計	-	71,052	245,681	319,599
電子図書館	計	15,543	15,910	13,831	9,365
合計		861,855	782,886	646,099	805,858

図書館名	区分	R 4年度	R 3年度	R 2年度	R 元年度
中央図書館	団体	14,467	16,228	12,068	17,226
(新)加古川図書館	団体	5,456	1,634	-	-
(旧)加古川図書館	団体	-	1,034	3,789	4,733
合計		19,923	18,896	15,857	21,959

図書館名	区分	R 4年度	R 3年度	R 2年度	R 元年度
中央図書館	一般	259,713	262,413	266,550	263,247
	児童	74,070	72,768	73,357	72,990
	計	333,783	335,181	339,907	336,237
(新) 加古川図書館	一般	100,717	112,469	-	-
	児童	42,237	41,176	-	-
	計	142,954	153,645	-	-
(旧) 加古川図書館	一般	-	110,039	116,273	114,500
	児童	-	40,405	41,558	42,185
	計	-	150,444	157,831	156,685

図書館名	区分	R 4年度	R 3年度	R 2年度	R 元年度
中央図書館	一般	106,708	117,485	98,242	111,362
	児童	13,097	15,080	11,023	17,266
	計	119,805	132,565	109,265	128,628
(新) 加古川図書館	一般	124,357	60,113	-	-
	児童	14,086	7,608	-	-
	計	138,443	67,721	-	-
(旧) 加古川図書館	一般	-	19,184	70,347	91,695
	児童	-	2,334	9,478	14,424
	計	-	21,518	79,825	106,119
合計		258,248	221,804	189,090	234,747

図書館名	区分	R 4年度	R 3年度	R 2年度	R 元年度
中央図書館	一般	21,451	21,974	26,300	24,095
	児童	3,506	4,447	4,678	4,815
	計	24,957	26,421	30,978	28,910
(新) 加古川図書館	一般	19,760	15,267	-	-
	児童	2,694	3,116	-	-
	計	22,454	18,383	-	-
(旧) 加古川図書館	一般	-	8,725	10,486	9,741
	児童	-	2,822	3,095	2,902
	計	-	11,547	13,581	12,643
4館合計 (参考)	一般	64,288	61,335	66,792	61,886
	児童	9,589	12,078	13,043	13,068
	計	73,877	73,413	79,835	74,954

登録者数は、該当館の窓口で登録の申込みを行った利用者数。

いずれかの図書館で登録を行うと、市内全館で貸出可能。

コロナ禍及び図書館移管のため

R2.4.9～R2.5.31 コロナ禍により中央図書館、(旧)加古川図書館閉館
(旧)加古川図書館閉館R3.6.23閉館、(新)加古川図書館閉館R3.10.1開館

3 各種事業実施状況（令和4年度）

【定例事業】（中央図書館）

名称	実施日	対象	実施回数	参加人数
おはなし会	奇数週 土曜日	4歳～	26回	80人
えほんのじかん	遇数週 土曜日	3歳～	23回	88人
親子えほんの会	第1 金曜日	0～3歳児 と保護者	28回	262人
おはなしの勉強会	奇数月 第4木曜日	図書館ボラ ンティア等	4回	76人
ストーリーテリング勉強会	偶数月 第4木曜日	図書館ボラ ンティア等	6回	37人
読み聞かせ勉強会	第4 水曜日	図書館ボラ ンティア等	12回	104人
はじめまして絵本(全館分)	月3回水曜	4か月健診	0回	0人

【定例事業】（(新)加古川図書館）

名称	実施日	対象	実施回数	参加人数
おはなし会	第2、3 土曜日	4歳～	24回	88人
親子えほんの会	第1 土曜日	3歳以下 と保護者	12回	131人
児童クラブおはなし会	第4土曜日	小学1～6年	12回	705人

【各種講座等】（中央図書館）

事業名	実施日	対象者	参加費等	参加人数
来館訪問おはなし会等	不定期（年56回）	保育～中学	無料	延べ1,801人
えいごでえほんをたのしもう	4月24日、10月23日	4歳以上の子どもと保護者	無料	延べ48人
こども絵本劇場	5月5日	小学生以下の子どもと保護者	無料	16人
図書館1日体験隊	5月1日、7月24日	小学4年～中学3年生	無料	延べ12人
人形劇	8月7日、12月18日	小学生以下の子どもと保護者	無料	延べ116人
図書館見学ツアー	7月24日	小学1～3年生と保護者	無料	9人
読み聞かせボランティア養成講座	7月14日、9月8日、9月22日	図書館ボランティア等	無料	延べ96人
ストーリーテリングボランティア・スキルアップ講座	1月26日	ストーリーテリングボランティア	無料	20人
親子講座「親子で楽しむ絵本とわらべうた」	10月4日、11月1日、12月6日	乳幼児と保護者	無料	延べ56人
職業人と語ろう	12月1日、1月18日	小学6年生	無料	延べ39人
子ども読書講演会「機関比呂志・絵本の世界」	1月29日	幼児・児童の保護者、一般成人	無料	27人
読書講演会「正月に行われる鬼の祭り」	12月4日	一般成人	無料	26人
読書講座「古文書基礎講座」	1月8日、2月12日	一般成人	無料	延べ72人

冊子配布約1,800冊(4か月児健診会場等配付)

〔各種講座等〕（(新)加古川図書館）

事業名	実施日	対象者	参加費等	参加人数
来館訪問おはなし会等	不定期（年8回）	保育～中学	無料	延べ924人
かことしよ おはなしひろば	毎月第2火曜日（年12回）	児童と保護者	無料	延べ300人
出前図書館	4月29日	児童、一般成人	無料	65人
図書館の仕事を体験してみよう	4月30日	児童	無料	延べ6人
深谷圭助辞書引きワークショップ	5月7日	児童、一般成人	無料	カウントしていません
flier（フライヤー）& 電子図書館体験会	6月12日、10月29日	一般成人	無料	延べ10人
パパと一緒にのおはなし会	6月19日	児童と保護者	無料	7人
算数であそぼう～菅生式勉強法～	7月29日、3月25日	児童と保護者	無料	延べ44人
親子科学実験教室	8月21日、1月9日	児童と保護者	無料	延べ57人
読書感想文講座	8月3日	児童と保護者	無料	延べ25人
マナー講座	9月23日、10月9日	一般成人	無料	延べ24人
Junaidaパネル展	10月4日～23日	児童、一般成人	無料	カウントしていません
プロگرامミングで遊ぼう	10月15日	児童と保護者	無料	5組
かくていくくんをかこう	10月15日	児童、一般成人	無料	カウントしていません
flier（フライヤー）年間ランキング展	10月25日～11月30日	一般成人	無料	カウントしていません
将棋が題材になった本展	11月2日～30日	児童、一般成人	無料	カウントしていません
消防パネル展	11月9日～15日	児童、一般成人	無料	カウントしていません
ビジネス講座～日経新聞の読み方～	11月6日	一般成人	無料	29人
ヒンメリワークショップ	11月26日、27日	児童、一般成人	無料	延べ32人
ボードゲーム体験会	12月4日	児童、一般成人	無料	30人
絵てがみをかこう	12月18日	児童と保護者	無料	13人
わくわく子育てカレッジ（読み聞かせ講座）	1月22日	一般成人	無料	8人
大人のための朗読会	2月12日	一般成人	無料	26人
ご縁ライブラリー	2月21日	児童、一般成人	無料	90人
映画「聖の青春」上映会	2月23日	児童、一般成人	無料	83人
ぬいぐるみおとまり会	2月26日～28日	児童と保護者	無料	5組
「聞こえない」ってなんだろう	3月5日	児童、一般成人	無料	100人
わたしたちだって“いいふうふ”になりたい展 in 加古川2023展	3月8日～16日	児童、一般成人	無料	カウントしていません
バリアフリー上映会	3月19日	児童、一般成人	無料	16人
季節のおはなし会	10月29日、11月23日、 12月24日、1月28日、 2月26日、3月21日	児童と保護者	無料	延べ54人

* 加古川西高吹奏楽部「にこにコンサート」	4月23日、5月28日、7月23日、8月20日、9月17日、10月9日、11月5日、12月17日、1月28日、3月4日	児童、一般成人	無料	カウントしていません
-----------------------	---	---------	----	------------

(注)「*」の表記事業は、関係部署との連携事業です。

4 中央図書館における課題と評価

- (1) 貸出冊数について
貸出冊数については、平成16年度と平成23年度に545,000冊を超えて2度のピークを迎えたが、その後減少傾向が続き、令和4年度はピーク時から10万冊以上(約20%)利用が減っている。一方、電子図書館の利用については、増加している。
- (2) 貸出サービス実績について
兵庫県下の他市町の図書館と比較した場合、貸出サービス実績(購入資料平均単価×貸出点数)としては、神戸市、西宮市、明石市、姫路市について5番目となっているため、貸出冊数の減少が極端なサービス低下となっているとは考えていない。
- (3) 資料収集について
貸出利用の減少については社会の急速なデジタル化が影響していると思われるが、読書の効果として、理解力や思考力、また表現力を伸ばすことも分かっており、引き続き電子書籍を含めて市民や利用者の要求の把握に努めて、図書館が情報拠点としての機能を発揮するために適切な資料収集を行う必要があると考えている。
- (4) 受入れ資料について
資料の受入れについては、開架資料数の10%の更新が望ましいとされているが、中央図書館では6.17%となっているため、購入予算の増額についても努力する必要がある。(令和4年度購入資料数 7,934冊 開架資料数 128,515冊)
- (5) 図書館の担う役割について
社会が変化する中で、図書館の役割も変化している。図書館は知る権利を保障する社会教育施設であり、情報拠点であることを踏まえつつ、資料の貸出だけでなく、調査相談(レファレンス)、集会行事、市民の課題解決(ビジネス、医療情報、子育て等の情報支援)、関係各所の連携により催事や資料展示、市民が交流できる事業など、利用者が滞在して一定の情報取得できるようにすることが大事である。
また、図書館法にある家庭教育の向上のための事業や学校教育を援助するための支援貸出、電子書籍の提供、教科についての相談や必要な資料の貸出、及び学校図書室への協力などの取組が必要である。
- (6) 司書職の配置について
現在、司書職については5人いるが、内2人は再任用職員となっている。今後、定年退職により更なる減員となる。そのため、上記の課題解決や、社会が変化し続ける中でさまざまな図書館サービスを推進していくためには、専門職である司書の継続的な配置が必須である。
- (7) 施設について
中央図書館は昭和60年11月に開館し38年を経過しており、施設の老朽化が進んでいる。また建物の構造的な問題もある。
開架閲覧室と接続した事務所及び図書整理室の配置がされていないため、業務の効率が悪い。
様々な年代の市民が利用できる図書館の環境としては、専用の授乳・おむつ換えスペースやボランティアルーム、イベントスペースなどがなく、またトイレの洋式化も整っていないため、時代のニーズを満たせていない。

関係各所と連携したサービスの実施について

1 概要

利用者や市民が生活を送る上で問題を解決するために必要、または有効な情報提供については日常の貸出閲覧などの資料提供だけでは不十分な点もあるため、行政各署や公民館等と連携により、特設コーナーに図書館資料や関係チラシ、啓発グッズなどを配置して情報の提供を行っている。

また、学校や児童に対するサービスは、学校支援貸出、出張おはなし会、電子図書館において実施しているが、その他にも連携した事業を実施している。

2 行政関係部署との連携特設コーナー

テーマ	連携先	実施期間
絵本プラネタリウム	加古川総合文化センター	2023.4.29、5.6(コーナー設置はなし)
消費者月間	生活安全課	2023.5.1～5.31
いとうのいぢ先生特設コーナー	加古川総合文化センター	2023.7.11～9.3
加古川市文化まつり	スポーツ・文化課	2023.7.16～2024.2.18
朗読プラネタリウム	加古川総合文化センター	2023.8.1～9.24
人権推進強調月間	人権文化センター	2023.8.1～8.31
自殺予防週間	市民健康課	2023.8.31～9.17
乳がん月間	市民健康課	2023.10.3～10.31
人権週間	人権文化センター	2023.12.3～12.10(予定)
自殺対策強化月間	市民健康課	2024.2月下旬～3月末(予定)

3 公民館との連携イベント実績

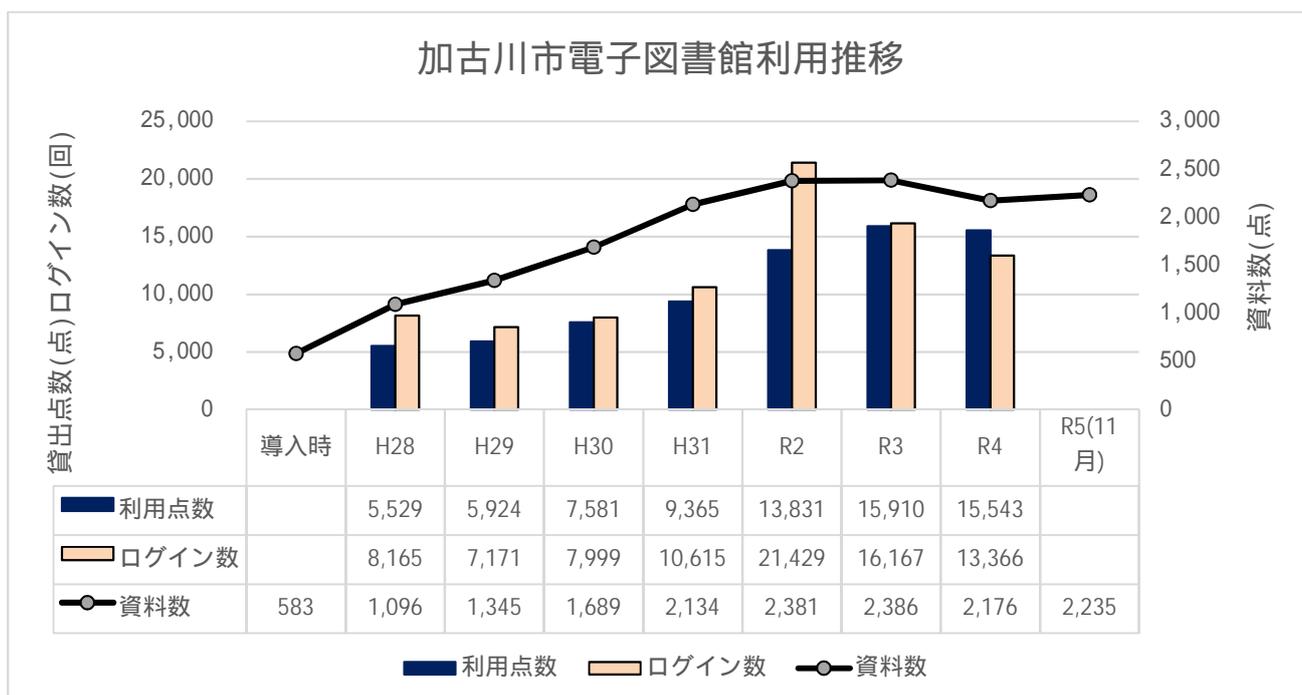
イベント名	内容	連携先	実施日
あずきちゃん～ワンダーランドへようこそ～	あずきにまつわるおはなし会	志方公民館	2023.9.30
かこてらすハロウィンフェスタ2023「ハロウィンお話の館」	ハロウィンや秋をテーマとしたおはなし会	東加古川公民館	2023.10.29
地域講座「訪れたい、話したい加古川の伝説と民話」	加古川の伝説や民話についての地域講座	野口公民館	2023.11.28

4 学校等との連携サービス

イベント名	内容	連携先	実施日
「図書かんのことをきいてみよう」(生活科の学習に対する助言)	図書館の利用方法、図書館の機能について	野口小学校 2年生	2023.9.30
職業人と語ろう	図書館業務(図書の装備など)を体験と児童生徒との質疑応答など	野口小学校 6年生	2023.12.5
		平岡北小学校 6年生	2024.1.18 (予定)

加古川市電子図書館について

- 1 システム名 TRC-DL(図書館流通センター)連携版
- ・電子図書館の貸出状況、予約状況が図書館システム上で確認できる。
 - ・電子書籍を含めた蔵書検索が図書館システム上でできる。
 - ・電子図書館システム上での利用者確認は、図書館システム上の利用者情報を参照して行う。
- 2 利用対象 加古川市内の図書館で利用登録をして、予約パスワードを持っている方
(令和5年11月1日現在で16,890人/全登録者数74,920人)
- 3 経緯 平成28年7月7日 提供開始
(資料数 583点、貸出は1人2点まで2週間)
平成30年2月 貸出制限を1人5点まで2週間に変更
平成30年4月1日 テキスト版サイトを併設
(テキスト版サイト 読み上げソフトに対応した操作性を重視したサイト。)
- 4 電子図書館のメリット・デメリット
- (メリット)
- ・原則365日24時間利用可能。また、環境しだいで場所を選ばない。
 - ・保管場所や書架整理が不要。紛失や盗難リスクがない。また、返却もれない。
 - ・使用機器により、文字の拡大や音声読み上げが可能。(視覚障がいの方にも有効)
- (デメリット)
- ・電子化される出版物が出版社によって限定される(すべてが電子化されない。)
 - ・資料単価が紙資料よりも高価になる。
- 5 今後の方向性 社会のデジタル化が進む中で、図書館として、継続して実施していくことが必要と考えている。
また、引き続き地域資料のデジタル化についても取り組んでいきたい。
- 6 利用推移



加古川市子どもの読書活動推進計画について

【概要】

国の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」及び兵庫県の「ひょうご子どもの読書活動推進計画」を踏まえ、加古川市では平成22年から「加古川市子どもの読書活動推進計画」を策定しています。

【取組期間】

「加古川市子どもの読書活動推進計画」

(第1次) 平成22年度 ~ 平成27年度

(第2次) 平成28年度 ~ 令和2年度

(第3次) 令和3年度 ~ 令和6年度

【基本方針】

- (1) 子どもが本と出会い、親しむ機会の提供と、読書の楽しさを実感できる環境づくり
- (2) 学校園等における読書習慣の形成と学習支援機能の充実
- (3) 地域社会の支えとボランティア育成の拡大
- (4) 子どもの読書活動に関する啓発と理解の促進

【計画の対象】

- ・概ね18歳以下の子ども、子どもの保護者、子どもの読書活動推進に関わる市民ボランティア、保育士、保育教諭、教職員、行政職員等

【中央図書館の取組内容】

- 1 本と出会い、親しむ機会の提供と、読書の楽しさを実感できる環境づくり
 - (1)家庭における読書環境整備
 - ・「はじめまして絵本」の配付（乳幼児健診時）
 - ・講座、行事等の実施 「わらべうた講座」、「子ども読書講演会」など
 - (2)公共図書館における読書環境整備
 - ・計画的な児童書の収集と更新
 - ・電子図書館における児童書コンテンツの購入
 - ・季節や行事に応じた飾りつけや関連本の展示
 - ・調べ方ガイド(パスファインダー)の設置

- ・「こどもしんぶん」の発行、小学生へのおすすめ図書リスト「としょかんの本だな」の配付
 - ・学校支援貸出の実施、新一年生への図書館カードの作成
- 2 ボランティアの育成
- ・読み聞かせボランティア養成講座の開催
 - ・図書館行事や出張おはなし会などへの派遣
- 3 読書活動の啓発と促進
- ・「家読」ちらしの配付（市立・私立）幼稚園・保育園・こども園、小中学校、関係機関（33,000部）
 - ・スタンプラリーの実施（7～8月市内図書館）

【懸案事項・課題】

- ・子どもの読書離れが進んでおり、特に中学生に対する読書啓発及び学校における読書環境整備の必要がある。
- ・学校支援貸出だけでなく、学校、学校図書室と連携した取組を強化する必要がある。
- ・社会のデジタル化は、児童や生徒にも影響しているので、電子図書館などの活用を含めて工夫していく必要がある。
- ・スタンプラリーの実施など「楽しく」、「面白い」催事等の取組や滞在を意識した事業、児童等の傾向を吟味して、収書に反映させる必要がある。

【次回取組期間】

（第4次） 令和7年度～

電子図書館における読み放題電子書籍(児童書)の利用提供について

1 事業概要

デジタル化時代の進展にともない、令和3年度より文部科学省によるGIGAスクール構想に基づき、義務教育を受ける児童生徒に対して、1人1台の学習者用PCとネットワーク環境の整備が開始されました。

加古川市の図書館においては、従来から小学生児童の読書環境を拡充させるために児童書の個人貸出、学校支援、クラス団体貸出などを行ってききましたが、令和5年7月より加古川市電子図書館サイトにおいて、児童書読み放題コンテンツ(1年間の期間内で同時利用及び回数利用に制限のない電子書籍)を50作品の公開を開始し、学校より貸与されているクロームブック等で閲覧利用できるようにしました。

2 内容

別紙、保護者宛案内文(令和5年6月26日付)のとおり

- ・児童は、クロームブックで加古川市電子図書館にアクセスし、IDとパスワードを入力して、読み放題電子書籍の一覧画面から「読む」ボタンをクリックして閲覧する。
- ・IDはクロームブック使用時のグーグルアカウントの@より前の英数字、パスワードは全員共通とする。
- ・中央図書館において電子図書館サイト上で全小学生(約13,000)及び教員用(1校当たり10)のIDとパスワードを登録した。(IDとパスワードのみで個人情報の入力無し。)
- ・読み放題閲覧用のIDでは加古川市電子図書館の一般電子書籍の貸出閲覧は対象とされていない。

3 利用実績(ログイン回数)

	6年生	5年生	4年生	3年生	2年生	1年生	教員	計
R5.7	1,097	1,708	1,365	940	1,026	464	302	6,902
R5.8	287	297	310	174	227	88	19	1,402
R5.9	348	268	391	245	161	100	78	1,591
R5.10	187	237	139	93	81	75	6	818
R5.11	146	398	141	151	55	12	4	907
累計	2,065	2,908	2,346	1,603	1,550	739	409	11,620

4 課題

- ・導入タイトルが50点と少なく、公開当初は利用が多いが、月を追うごとに減少する。
- ・今回の50点は比較的中高学年向きであったため、低学年の利用が少ない。
今後は年間導入タイトル数を増やし、各学年向きの資料を幅広く選定する。
また、公開対象を中学生に対して拡大することも検討する。

令和5年6月26日

保護者 各位

加古川市立中央図書館長

電子図書館「読み放題（児童書）」について（ご案内）

向夏の候、みなさまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、図書館では、子どもたちに読書の楽しさを知ってもらうとともに、いつでもご利用いただけるよう、電子図書館「読み放題（児童書）」を導入いたしました。
お子様がクロームブックを自宅に持ち帰ると、自宅でも読書を楽しむことができます。
また、自宅のパソコン、スマートフォンでも加古川市電子図書館にアクセスして、利用者 ID とパスワードを入力すれば、電子書籍の閲覧が可能ですので、是非ご家族でご利用ください。

記

1 利用方法（クロームブックでの利用方法は、裏面をご覧ください。）

(1) 加古川市電子図書館「読み放題（児童書）」のページにアクセスする。

<https://web.d-library.jp/kakogawa/g0111/yomihodai>



(2) 利用者ID、パスワードを入力して、ログインする。

(ID、パスワードは裏面をご覧ください。)

(3) 一覧から読みたい電子書籍を選んで、「読む」をクリックする。

2 留意事項等

(1) 利用者ID、パスワードは、小学校卒業時まで有効です。

(2) 電子図書館トップページにある「ジャンルで探す」から読むことができるのは、「読み放題（児童書）」、「地域資料」のみです。それ以外のジャンルの電子書籍を読みたい場合は、市内4図書館（室）（中央図書館・加古川図書館・ウェルネスパーク図書館・海洋文化センター図書室）で、図書館カードを作成し、ご自身でパスワードを登録のうえ、ご利用ください。

※すでに図書館カードをお持ちの方は、ご自身でパスワードを登録のうえ、ご利用ください。

ジャンルで探す	
総記	>
哲学	>
歴史	>
社会科学	>
自然科学	>
技術・工学・工業	>
産業	>
芸術・美術	>
言語	>
文学	>
音楽・音声	>
児童	>
地域資料	>
読み放題(児童書)	>

お問い合わせ 加古川市立中央図書館（TEL：079-425-5200）

電子図書館「読み放題(児童書)」で本を読む

1 クロームブックでブックマークに登録されている、「読み放題(児童書)」をクリックする。

2 利用者ID、パスワードをいれて、ログインする。

利用者IDとパスワードを入力してください。

利用者ID

パスワード

ログインする

* 利用者IDは、Googleワークスペースアカウントの@の前の英数字です。

(Google アカウントの〇〇〇〇〇〇@gs.kakogawa.ed.jp の〇〇〇〇〇〇です。)

*パスワードは「YHpc57」です。

3 読みたい電子図書をえらんで、「読む」をクリックすると読むことができます。

 **ピクリ!!世界の小学生 (角川つばさ文庫)**
柳沢 有紀夫 著
KADOKAWA
コンテンツタイプ: 電子書籍 (リフロー)

Windows Mac
iOS Android

読む 

ここをクリック

国立国会図書館「図書館向けデジタル化資料送信サービス」の提供について

1 概要

図書館向けデジタル化資料送信サービス（図書館送信）は、国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料を全国の公共図書館、大学図書館等の館内で利用できるサービスであり、特徴としては次のとおりである。

- (1) インターネット上に公開している資料とあわせて、200 万点以上のデジタル化資料の閲覧・複写を利用者に提供できる。
- (2) 図書館間貸出しサービスの対象とならない資料（和雑誌、発行年代の古い和図書など）も利用できる。
- (3) 資料の郵送に掛かる時間や返却期限等の制約がなく、いつでも利用できる。

2 中央図書館での提供について

(1) 開始日 令和4年12月1日（木曜）から

(2) 対象者 加古川市の図書館で利用登録（図書館カードの発行）をしている方

(3) 利用方法

- ・ 中央図書館に設置している「インターネット閲覧用パソコン」を使用して閲覧できる。必要な箇所は著作権法の範囲内で、有料で複写（印刷）できる。
- ・ 閲覧、複写ともに、申込書に記入して窓口へ提出。
- ・ サイトへアクセスして必要資料の表示、複写（印刷）に伴う操作は図書館職員が行う。

3 参考資料 裏面のとおり



国立国会図書館がやって来た！

国立国会図書館デジタルコレクション

国立国会図書館で所蔵している約200万点の資料を、
この図書館でもご覧いただけます。

(うち、50万点はウェブサイトでもご利用いただけます)

詳しくはお近くの図書館員までお問い合わせください。

国立国会図書館は、デジタル化した資料のうち、インターネット公開している資料約50万点に加えて、絶版等の理由で入手が困難な資料約150万点を全国の図書館で利用できる「図書館向けデジタル化資料送信サービス」で提供しています。全国の公共図書館、大学図書館等のうち、国立国会図書館に利用申請を行い、承認を受けた図書館で利用できます。

令和5年度兵庫県社会教育研究大会開催要項

1 趣 旨

県内の社会教育委員及び社会教育関係者が一堂に会し、活動目標『社会の変化や課題を踏まえた新しい時代の社会教育の在り方の推進』、『豊かな人間関係を育む地域社会の創造にむけた、社会教育の推進』のもと、県内における活動状況や研究成果を相互に交換し、社会教育の推進についての課題や社会教育委員の役割、活動について研究協議を行い、社会教育の振興に資する。

2 期 日

令和5年11月29日（水） 13：00～16：00

3 会 場

兵庫県民会館 けんみんホール他
〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16-3

4 参 加 者

社会教育委員、社会教育関係者等（各市町3名まで）

5 日 程

12：30～13：00	受 付
13：00～13：15	開会行事 あいさつ・日程説明等
13：15～14：15	講演（けんみんホール） 演題 子ども・若者の居場所とは ～ユースワークの視点を活かしたサードプレイス～ 講師 特定非営利活動法人こうべユースネット理事長 辻 幸志
14：15～14：45	休憩・移動
14：45～16：00	分科会 ※分科会は、3会場で開催します。（兵庫県民会館内） ・実践発表（西播磨・丹波・淡路） ・協議
16：00	閉会

6 分科会について

○ 第1分科会（学校・家庭・地域の協働：西播磨地区）

発表題	「地域学校協働活動～学校と地域を結ぶ～」	
発 表	嘉納 誉人	太子町社会教育指導員
助 言	真田 忠敏	たつの市社会教育委員 議長
司 会	清水 誠朗	相生市社会教育委員 議長
記 録	室井 美千博	太子町社会教育審議会 会長

○ 第2分科会（地域づくり：丹波地区）

発表題	地域おこし協力隊の活動から考える地域づくり	
発表	瀬戸 大喜	丹波篠山市社会教育委員
助言	加古 佳与子	丹波篠山市社会教育委員 副議長
司会	荒木 伸雄	丹波市社会教育委員 議長
記録	小嶋 健	丹波篠山市教育委員会社会教育部社会教育課 係長

○ 第3分科会（地域づくり：淡路地区）

発表題	志知城跡での取組について	
発表	関口 功	南あわじ市社会教育委員
助言	大本 晋也	南あわじ市学ぶ楽しさ支援センター 所長
司会	西畠 敏子	南あわじ市社会教育委員 委員長
記録	西野 実希	南あわじ市教育委員会社会教育課 社会教育主事

7 参加申込みについて

- (1) 下記URL又はQRコードより申込みフォームへ接続いただき、令和5年11月15日（水）までに、参加登録をお願いします。
（1つの申込みフォームで、3名まで登録可能です。）
- (2) 登録が完了しましたら、登録いただいたメールアドレスへ登録完了のメールが自動送信されますので、ご確認をお願いします。登録翌日にもメールが届かない場合は、再度ご登録いただくか、担当までご連絡をお願いします。
- (3) 参加分科会について、第2希望の分科会へのご参加をお願いする場合のみ、前日までに登録いただいたメールアドレスあて連絡します。連絡がない場合は、第1希望の分科会へご参加ください。

（申込みフォームURL）

<https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?id=1698218132465>



〔問合せ先〕

兵庫県社会教育委員協議会事務局
 兵庫県教育委員会事務局社会教育課内（担当：新谷）
 〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1
 Tel 078-362-3782 Fax 078-362-3927
 E-Mail Kenichi_Shintani@pref.hyogo.lg.jp